

1 目指す学校像

(1) 学校教育目標

「富士に向かってはばたく たくましく生きる人」を育てる

学校経営のテーマ：誰もが幸せを感じる学校

(2) 分校教育目標

「良さを磨き 共に学び 社会で協働する人」を育てる

(3) 目標具現化の柱

ア【守る】 安心・安全な学校づくり

イ【育む】「社会で協働する人」を目指した授業づくり

ウ【つなげる】家庭・富士東高等学校・地域・関係諸機関との連携づくり

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア 守 る	安心・安全な教育 環境の整備	・情報セキュリティの周知・徹底 ・複数の視点での安全点検実施 ・危険予知トレーニングの実施とヒヤリ・ハットの共通理解	・学習環境が整い、安全に学習活動が行われている。	教務課 生徒指導課 保健体育課 学年
	生徒自らが命を守る行動力の育成	・防災教育授業の実施 ・登下校中の安全教育の実施 ・富士東高校と共に実践的な避難訓練の実施 ・防犯講座、交通安全教室等の計画的な実施	・緊急時に自分がとるべき対応が分かり命を守る行動ができている。	生徒指導課 保健体育課 学年
	危機管理マニュアルに基づく防災・防犯体制の充実	・富士東高校と連携した富士山火山避難基本計画を踏まえた危機管理マニュアルの改訂 ・効果的な緊急事態訓練の実施（行方不明、不審者侵入、事故等）	・緊急時に教職員がとるべき対応を理解し行動できている。	学部 生徒指導課
イ 育 む	自分や人を大切にし、感謝の気持ちをもって生きる心の育成	・道徳教育全体計画、いじめ防止基本方針、人権教育全体計画による生徒の思いやりの心の育成 ・養護教諭と管理職、部主事、学年主任間での朝一の情報共有 ・生徒が主体的に取り組む生徒会活動の充実	・生徒が他者を思いやる行動がとれている。 ・生徒が主体的に生徒会活動等に取り組み、自治的能力が高まっている。	生徒指導課 研修課 学年
	表現する喜びを実感し豊かな情操を育む学びの推進	・校内外の芸術発表、各種コンクールへの応募による分校生徒の活躍の発信 ・委員会を活用した読書活動の充実	・音楽や美術等の表現する喜びが高まり、生徒が進んで活動に取り組んでいる。	学年 教務課

	健全な心身を育む活動の充実	・心身の健康や性の指導について年間指導計画を基に系統的・段階的な指導を行う。 ・体力の向上と生涯学習につながる体育活動の充実	・生徒が自らの心身の健康に関心をもち、知識・技能を身に付けるとともに主体的に活動に取り組んでいる。	保健体育課 学年
	生徒自身が、確かな学びを実感できる授業の充実	・年間指導計画とシラバスを活用した单元ごとの目標及び評価規準の設定 ・学習評価の視点に基づく授業の充実	・生徒が「何を、どのように学び、何が身に付いたか」という確かな学びを実感している。	学部 学年 研修課
	キャリア発達を促す教育の充実	・生徒が自身の成長を実感できるキャリアパスポートの作成（実習前後に将来を考えるキャリアカウンセリングの機会を設定） ・生徒と保護者がともに学ぶ進路学習会の実施	・生徒が「主体者」として成長を実感し、今後について考えることができる。	進路連携課 学年
	チームで学校運営に取り組み、働きがいを感じる職場づくり	・富士東分校にかかわる誰もが幸せを感じる学校風土づくり ・学び合いの OJT グループを活用した専門性向上研修の実施 ・ICT を活用した職場環境、学習環境の整備 ・会議の内容精選とタイムマネジメント ・毎週金曜日の定時退勤の徹底	・教職員が目標をもって協働しながら業務に取り組み、やりがいを感じている。 ・職員が同僚間の風通しの良さを感じている。 ・教育公務員としての倫理観が高まっている。（不祥事ゼロの継続）	学部 研修課 教務課
うつなげる	高校との共生・共育及び地域資源を活用した授業	・高校生同士の言葉と空気感を大切にした富士東高校との交流及び共同学習の実施 ・幼稚園や小・中学校、施設との交流活動による生徒の心の育成 ・地域の人材や資源の活用、富士特支3校間での相互支援を生かした授業の工夫	・お互いの良さに気付く活動が実施されている。 ・地域で学ぶ機会が充実し、生徒の知識や経験が広がっている。	学部 学年
	特別支援教育のセンター的機能の充実	・ニーズに応じた迅速・丁寧な対応 ・学校通信や生徒の生の声を活用した情報発信	・特別支援教育に関する小中高等学校への支援が充実している。	進路連携課
	家庭・地域・関係機関との協働	・生徒を中心に据えた、計画的、効果的な面談の実施 ・ホームページや学年便り等による時機を逃さない情報発信 ・学校運営協議会との協働	・生徒が校内及び地域で学び育つ様子や学習の意図を分かりやすく発信している。	学部 学年 進路連携課

「富士に向かってはばたく たくましく生きる人」を育てる

～良さを磨き 共に学び 社会で協働する人～

I

守る

命を預かる学校として

- 安心・安全な教育環境を整備します
- 生徒自らが命を守る行動力を育成します
- 防災・防犯体制を充実させます

II

育む

「主体者」として行動できる力

- 自分や人を大切にし、感謝の気持ちをもって生きる心を育てます
- 確かな学びを実感できる授業を実施します
- 生徒が主体者として成長を実感し、今後について考えることができるようにします

III

つなげる

地域や社会に開かれた学校

- 高校生同士の言葉や空気感を大切にした共生・共育及び地域資源を活用した授業に取り組みます
- 特別支援教育のセンター的機能を発揮します
- 時機を逃さず学習の意図を分かりやすく発信します